



「おひがしさん門前未来プロジェクト」では、この地域に関わるお寺や事業者、住民、行政が連携し、人と人、異なる価値観や文化が交わる場として魅力を再発見、発信していきます。*プロジェクト参画メンバー……



京都 東本願寺から

あそぶ 門前に

つなぐ小さな旅 渉成園と地域を

問合せ | shizen@ueyakato.co.jp
発行・編集 | 植瀬加藤造園株式会社 <https://ueyakato.jp/>
「観光庁 既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業」採択事業
協力 | おひがしさん門前未来プロジェクト
監修 | 株式会社らくび 若村亮
デザイン | 大田高亮 イラスト | 有澤愛折
*「国指定文化財等データベース」(文部科学省)を加工して作成いたしました。
map data: ©OpenStreetMap contributors

御影堂門の眠り獅子

御影堂門の柱の根元には、腐食を防ぐ「柱根巻」と呼ばれる飾金物が施されており、なんと意匠の異なる合計32体の躍動感あふれる獅子が形どられています。その中に1体だけ眠っている獅子があります。



形どられています。その中に1体だけ眠っている獅子があります。



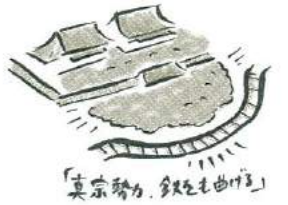
真宗本廟(東本願寺)

親鸞聖人を宗祖とする真宗大谷派の本山である東本願寺。正式名称を「真宗本廟」と言い、地元では「お東さん」の通称で親しまれています。また参拝接待所ギャラリーでは、親鸞聖人の生涯に関する常設展示のほか、季節ごとにさまざまな展示を行っています。今年2023年春には、親鸞聖人の御誕生と、浄土真宗の開宗を記念し、50年ごとに行われる大法要「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」が行われ法話などあらゆる事業が展開されるほか、渉成園・市民緑地でもイベントを実施します。



門前前

1912年に烏丸通を市電が走るようになった際、「東本願寺への参拝客が多く法要の際などは東本願寺の境内に入りきらない程で、門徒が軌道にはみ出すと危険」と宗派が通りの東側の空き地を提供。線路も緑地の東側へ大きく迂回して敷設されたそうです。



ホテルカンラ京都

築23年の教育施設をコンバージョンし、2010年秋に誕生しました。客室は、京都の伝統的な住宅形式の町家をモダンに表現した、細長い「マチヤスタイル」のデザインが特徴。館内では、京都で培われてきた伝統の「技術と技法」を用い、部屋の調度品やレストランでも伝統工芸品を使うなど、和の趣きを感じるホテルです。
<https://www.uds-hotels.com/kanra/kyoto/>



富士ラビット

大正時代に日光社の社屋として建てられた3階建の商業ビル。社名の日光を象ったといわれる塔屋の意匠や、古典的な柱のオーナメント、1階正面の自動車の書かれたステンドグラスなど様々な様子が混じる。1999年登録有形文化財登録。



ナメント、1階正面の自動車の書かれたステンドグラスなど様々な様子が混じる。1999年登録有形文化財登録。

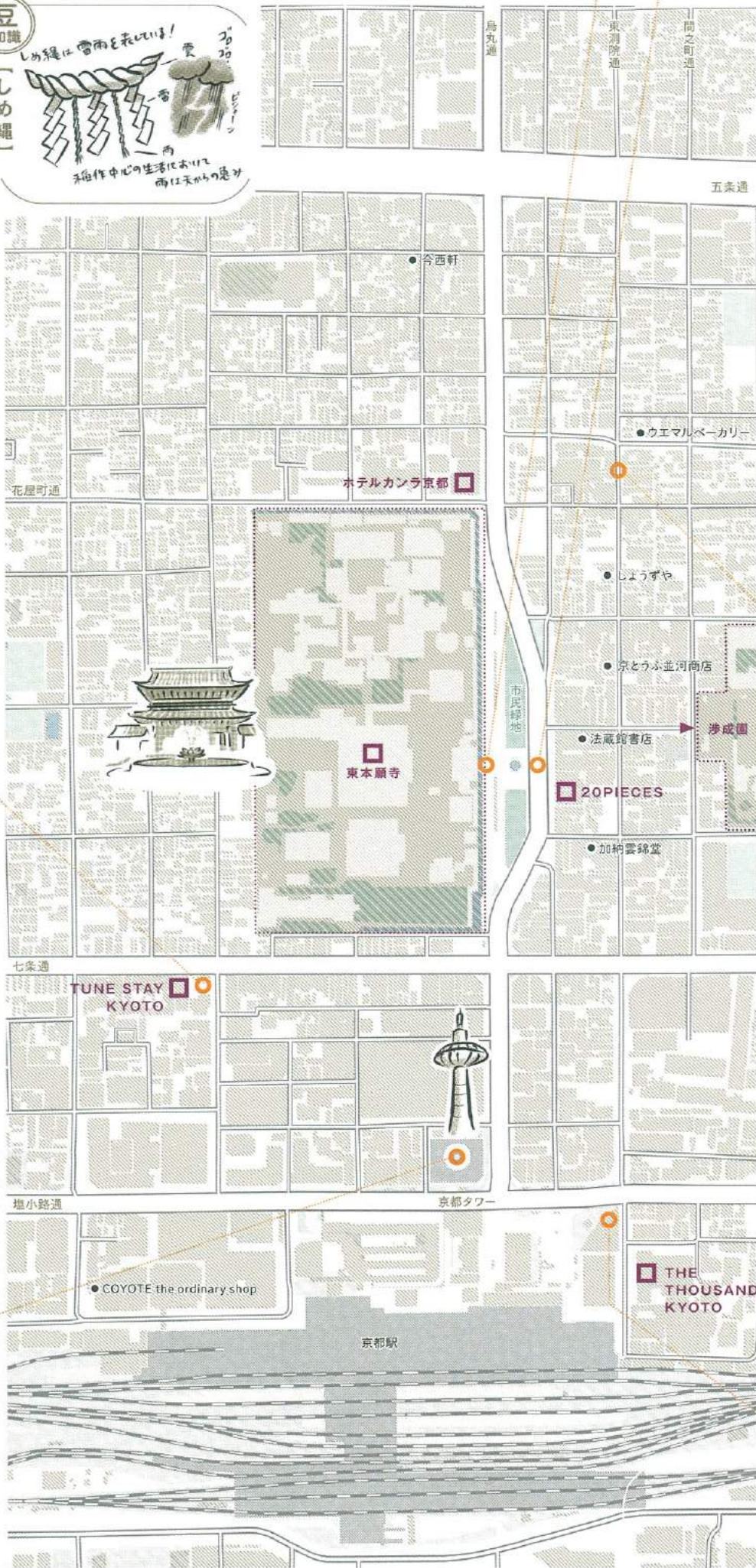


TUNE STAY KYOTO

「TUNE」する3つの体験。京都にまつわる本を2,500冊以上取り揃えている、ここにしかない本屋さん。夜になるとシアターへ大変身する、大階段エリアで15分ほどのショートフィルム。その土地由来のボタニカル(原料)を使用してつくられる、クラフトジンを取りそろえたバー。*全て宿泊者限定。
<https://www.tune-stay.com/>

京都タワー

日本で初めて円筒形の鋼板をつなぎ合わせる「モノコック構造」が採用され、かつての家々の瓦屋根を波に見立て、海のない京都の街を照らす「灯台」をイメージしている。高さは地上131m、展望室は地上100mに位置している。



20PIECES

東本願寺の目の前にあるキッチン付きコンドミニアムタイプの宿泊施設、20PIECES。ご滞在中「大切な人と一緒に」を想像しながら取り揃えた、様々なレンタルアイテムをお楽しみ頂けます。何を選ぶか、何をして過ごすか、ひとつひとつの選択が、様々な色を生み出し、あなたの旅を彩ります。
<https://piecehotel.com/20-22pieces/>

東洞院通

竹田街道(奈良街道)に繋がることから、江戸時代当時大混雑し、日本で初めて一方通行の規制が行われた道。



THE THOUSAND KYOTO

ザ・サウザンド京都は人にも、社会にも、未来にも心地よい感動体験をお届けする「サステナブル・コンフォートホテル」です。館内のアートは京都が持つ、「自然のうつろいや美しさ」を取り入れる文化をお手本とし、デザインのコンセプトマテリアルである「緑と光」をベースに、風に揺らぐ情景や季節ごとに移ろう心地よさをテーマに飾られています。
<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/>

電気鉄道事業発祥の碑

日本最初の電気鉄道が発祥した地。





「おひがしさん門前未来プロジェクト」では、この地域に関わるお寺や事業者、住民、行政が連携し、人と人、異なる価値観や文化が交わる場として魅力を再発見、発信していきます。*プロジェクト参画メンバー……



鴨 涉
成 園
川 園
か
へ ら

あそぶ 門前に

つ 涉
な 成
ぐ 園
こ と
さ 地
な 域
な を
旅

問合せ | shizen@ueyakato.co.jp
発行・編集 | 植瀬加藤造園株式会社 <https://ueyakato.jp/>
「観光庁 既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業」採択事業
協力 | おひがしさん門前未来プロジェクト
監修 | 株式会社らび 若村亮
デザイン | 大田高亮 イラスト | 有澤愛折
*「国指定文化財等データベース」(文部科学省)を加工して作成いたしました。
map data: ©OpenStreetMap contributors



渉成園

東本願寺の飛地境内地の庭園。1641年に三代将軍・徳川家光から当地(約一万坪)が寄進され、石川丈山の趣向を入れた作庭がなされました。庭園には四季折々の花が咲きほこり、変化に富んだ景観は「十三景」と称されています。1936年には、文人趣味にあふれる仏寺庭園として、国の名勝に指定されました。かつては東側を流れる高瀬川から園の北東部に水路が引かれ、印月池と北側の小池に水が入れられていましたが、明治以降、琵琶湖疏水から分流させた「本願寺水道」の水を北側の小池に導入し、鏈水を通して印月池に、また井戸水を印月池東部から取り入れていました。(現在は井戸水を使用)



FabCafe Kyoto

FabCafeは世界中に拠点を持つクリエイティブコミュニティ。人が集うカフェにデジタルものづくりマシンを設置し、ユニークな才能やテクノロジーが集まり、交差する場を目指しています。
<https://fabcafe.com/jp/kyoto/>



上徳寺

徳川家康と側室・阿茶局ゆかりの浄土宗の寺。子授け・安産祈願の信仰を集める約2mの地藏菩薩像「世継地藏」が安置されており多くの人が参詣しています。また絵馬の形が一般的な形と異なり五角形が逆さで赤ちゃんのよだれかけに見えることから「よだれかけ絵馬」と呼ばれています。



文字天満宮

学問の神様 菅原道真公の乳母・多治比文字子が、邸宅に小さな祠を立てて道真公をお祀りしたのが始まりで、天神信仰発祥の神社。鳥居の横には神使の牛がたたずんでいます。道真公がこよなく愛していた梅の花の模様が所々に存在し、大宰府に出立する際この地に立ち寄り腰をかけたと言われる石「菅公腰掛石」には梅の形でお賽銭が置かれていることがあります。



市比賣神社

795年に市場の守護神として創建。御祭神は女神様をお祀りしていることから女性の守り神としても崇められています。境内に湧く名水「天の真名井」は歴代天皇の産湯に用いられ、絵馬を掛けご神水を飲んで手を合わせると、心よりの願ひ事が一つだけ叶うと伝えられています。



丸福樓

1889年に花札・かるたの製造・販売から始まった「任天堂」。任天堂の前身「丸福株式会社」を由来とし「丸福樓」という名前で、かつての花街の情緒を残す地域・創業の地に残る旧本社社屋を建築家・安藤忠雄氏の監修でラグジュアリーなホテルとして復活。



正面橋

豊臣秀吉が作った方広寺大仏殿の正面に当たることから「正面通り」、そこにかかる橋を「正面橋」と呼んでいます。ここから見える七条大橋は明治末期の京都三大事業で鴨川にかけられた三橋で唯一現存する橋で、2019年登録有形文化財登録。*



豆知識 「軒丸瓦」

連珠三つ巴：水が渦巻き、火災から守る願いが込められる。本願寺：第13代室如上人の筆によるもの。梅：菅原道真公がこよなく愛した梅の模様。菊：16枚の菊の御紋は最高格で天皇家のシンボル、天皇家ゆかりの寺でも枚数が違う。桃：桃は邪気をはらってくれる(桃から生まれた桃太郎も鬼を倒す)。



高瀬川

高瀬川は1614年に完成された運河で、京都中心部と伏見・大阪方面を結ぶ水運の重要な要衝となり、人が物資を舟で運ぶ役割を担っていました。

